

# 令和1年度 福祉情報支援セミナー事業

特定非営利活動法人ながさきハンディキャプトサポートセンター  
 〒850-0045長崎市宝町1-18-701  
 TEL&FAX050-3440-1346  
 HP:http://nponhsc.html.xdomain.jp/  
 Mail:nponhsc200604@gmail.com

1. 福祉情報支援 (e-A t c) 研修会 (長崎市茂里町 もりまちハートセンター5階パソコン室 第2木曜日19:00-20:30)

予定月日	テーマ	講師 依頼先	内 容	対象者    一般市民・障がい者・支援者・関係機関関係者
4 11	アプリ活用と電子機器補のアクセシビリティの情報収集	福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏	意思疎通や意思伝達方法に困ったときに、アクセシビリティ[補助支援]や機器に関する情報を調べるHP等の話を伺う	
5 9	意思伝達支援の環境づくりのポイントと連携	長崎県難病医療連絡協議会 難病診療連携コーディネーター 田原雅子氏	身体的重度の方に対する意思伝達のツールや支援のためのマニュアルポイントの取組の話を伺う	
6 13	アップル補助支援と他のソフト機能の違い	長崎県立諫早特別支援学校 教諭 西村大介氏	多様な意思伝達の補助機能が各OSに搭載されているが採用の際のメリットや注意等の話を伺う。	
7 11	文字音声・通訳アプリのUDトークの機能と活用法	文織工房 ProjectEXTRAプロジェクトメンバー・美ら島きこえ支援協会会員・TA-net会員 坂本朋恵氏	聴覚にハンディや手書き・翻訳などを用いた意思伝達のツールの活用の話を伺う	
8 8	障害に合わせた教育現場の配慮の工夫	長崎大学附属特別支援学校 高等部主任教諭 戸村文夫氏	学校での個別の配慮の取組状況について話を伺う	
9 12	時間・記録・行動支援のお助けアプリ	福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏	脳機能障害や発達障害等の方に対しての記憶や行動支援のアップルのアプリの紹介	
10 10	視覚的ハンディを生活の中で、支援する注意点と活用ツール	長崎県立盲学校 教諭 東浜啓氏	視覚障害者の生活の向上のためにどのような方法やツールを使えばよいかの話を伺う	
11 14	スイッチ導入と配慮に合わせた機器の選択	パナソニックエイジフリー株式会社 ケアプロダクツ事業部 松尾光晴氏	レッツチャットを通して、意思伝達のためのスイッチを選ぶポイントの話を伺う	
12 5	お手軽、文字盤・イラスト活用	福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏	手軽で身近な素材を活用し、円滑なコミュニケーションのツールを活用する方法の話を伺う	
1 9	街歩で文字表示や音声を文字化して、支援するポイントと活用ツール	長崎県聴覚障害者情報センター 山下達郎氏	音声や音を文字表示等にして伝えるためのツールの紹介の話を伺う	
2 13	脳トレアプリゲームで遊ぶ	福祉工房かずかずわあーくす 松島和仁氏	脳トレアプリを紹介し、実際一緒に試してもらおう。	
3 12	生活を豊かにする視線入力	「パソボラ こころのかけはし」ハーティエラダー開発者 吉村隆樹氏	開発者よりソフトの機能を活用することで、どのような可能性があるかの話を伺う	

★基本、会場の設営、準備の都合上、開催**3日前までに**電話、FAX、メールで参加申込をお願いします。※当日参加も可能、予めの申込者優先ですので、ご了承ください。

★諸事情により、内容や日付及び場所等が変更する場合がありますので、ご了承下さい。 ★特別な事前な対応の問合せも1週間前をお願いいたします。

# 令和1年度 福祉情報支援セミナー事業



=資料費のみ300円

2. リビング福祉セミナー (長崎市茂里町 もりまちハートセンター5階一会議室 第4土曜日10:30-12:00)

予定月日	テーマ	講師 依頼先	内 容
<b>障がい者の福祉のコンプライアンス [法令遵守] シリーズ①</b>			
6/22	ひとりひとりの福祉サービス	長崎市障害福祉課 手島隆氏	各個人に対しての福祉制度のサービスの話を伺う
<b>障がい者の福祉のコンプライアンス [法令遵守] シリーズ②</b>			
9/28	選べる学びの場	長崎県教育委員会 特別支援教育課 主任 喜久悟氏	就学前から就学後の教育現場で受けられる制度とその選択の流れの話を伺う
<b>障がい者の福祉のコンプライアンス [法令遵守] シリーズ③</b>			
11/23	安心・安全な社会生活	長崎こども・女性・障害者支援センター 仮長 福田義久氏	日々の生活を送るうえでの社会生活の安心・安全な制度の話を伺う
<b>障がい者の福祉のコンプライアンス [法令遵守] シリーズ④</b>			
3/28	あなたに合う就労のかたち	ジョブマッチネットワーク長崎 代表 峰松弘子氏	就労の選択と流れに沿った個別の制度利用法の話を伺う

対象者：一般市民・障がい者・支援者・関係機関関係者

＜後援団体名＞長崎市・長崎県教育庁・長崎県教育庁・社会福祉法人長崎県社会福祉協議会・社会福祉法人長崎市社会福祉協議会・県民ボランティア活動支援センター・長崎県聴覚障害者情報センター・一般社団法人長崎県社会福祉士会・社会福祉法人長崎市社会福祉事業団・(有)総合療育リハ・サービス・NBC長崎放送局・NHK長崎放送局・朝日新聞社・(株)長崎新聞社  
 ＜広告後援団体名＞(有)総合療育リハ・サービス・長崎リハビリテーション病院・(株)長崎かなえ・株式会社ヤマモト  
 2019.05.08現在

**参加費 1講座基本500円** **年間会員[年度単位]に登録するとお得です!!**

[両2コース]	個人 = 年間 2,000円	施設・団体 = 年間 5,000円
[e-Atcコース]	個人 = 年間 1,500円	施設・団体 = 年間 3,000円
[リビング福祉セミナーコース]	個人 = 年間 1,000円	施設・団体 = 年間 2,000円